

## 藍色ってこんなにキレイだった！ 染め物体験レポート vol.2 「藍の葉のたたき染め」



藍色の材料は、藍という植物。  
白い布を青く染めるために藍の  
葉っぱを使います。  
でもその葉っぱは…  
緑色なのです！

染め物体験レポート vol.1 では、「藍の汁染め」のご紹介をしました。実は、藍の汁染めを行った  
同じ日に、別の方法の藍染めも体験してもらっているのです。  
今回は「藍の葉のたたき染め」をご紹介します。

生葉で藍染めをするなら絹がオススメ！

染め物体験レポート vol.1 「藍の汁染め」でも触れましたが、ここでもう一度。  
藍の葉は見ての通り緑色です。この緑色がきれいな青になるためには、動物性たんぱく質が  
必要です。藍の汁は動物性たんぱく質に触れ、また空気に触れることで青く発色します。植  
物性の繊維（綿など）では緑色のままとなり青く変化することはありません。

### たたき染めスタート！



準備するものは、左から藍の葉っぱ、白い絹布（25×25 cm）、金づち、作業台です。  
金づち！？子どもたちの目に「？」が浮かびます。日曜大工…DIY（Do it yourself）の予感…

#### 【葉をならべる】

①台の上に 厚紙 → ビニール → 布 → 葉 → ビニール の順に置く。

【たたく】

②金槌でたたく。ひたすらたたいて葉汁を絹布にしみこませる。※強くたたきすぎない。



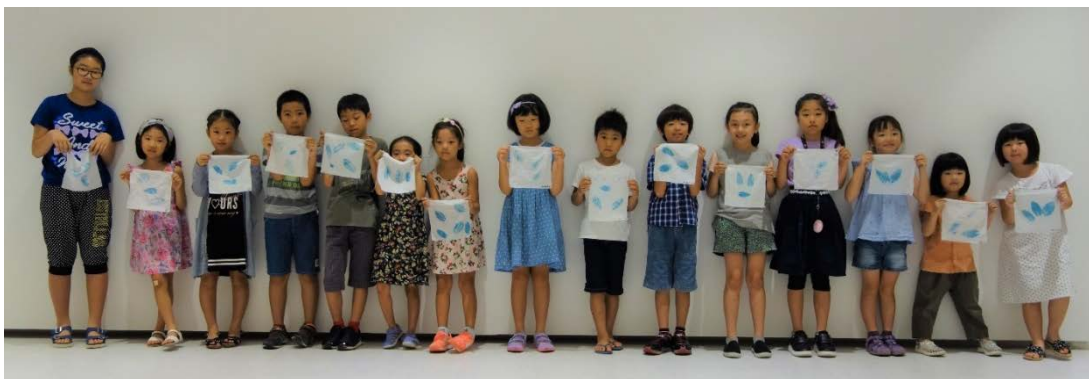
コンコンコンコン…トントントントン…時間をかけて根気強く…

③少し待ったあと、葉をはがし、空気にさらす。←「空気に触れさせる」ことが大事！

④③の布を下洗い（中性洗剤溶液）、仕上げ洗い（水洗い）して、干す。



シワを伸ばして干してね～



**完成!**

染め物に**金づち**を使うとは…。最初は戸惑っていたお友だちも、フラワーボランティアさんのアドバイスをもらいながら根気よくトントントン…葉っぱのかたちがみるみる青くなると、「見てみて～!」と嬉しそうでした。思い通りの模様になったかな? 楽しかったね!